

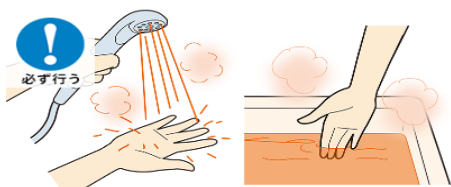
やけどに注意！

使用するにはやけどにご注意ください

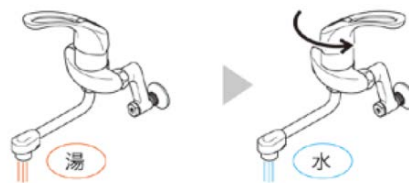
- ①湯温調節ハンドルを高温に設定した場合、特にシャワーでは、全身に高温の湯を浴び、やけどする場合があります。
- ②高温の湯を使用した場合は水栓の中に高温の湯が残っています。次に使う人が想定外の高温の湯でやけどする場合があります。
- ③湯水混合水栓の本体表面や吐水管部は湯の温度が伝わり、触れるとやけどする場合があります。
- ④シャワー使用中に給湯器の設定温度を上げると高温の湯が出てやけどする場合があります。

注意事項を守って安全に水栓をご使用ください

①お湯を使う前に必ず温度確認してください。



②お湯を使用した後はしばらく水を流してください。



③お湯の使用時に水栓表面が熱くなるためハンドルなどの操作部以外は触らないでください。
(小さなお子様が水栓本体に触れないよう注意)



④水栓使用中は高温側に給湯温度を変更しないでください。給湯温度は水栓機能に支障のない範囲（50～60℃）で設定してください。

